

開会の挨拶



高久 史麿（日本医学会長）

第127回日本医学会シンポジウムは、テーマが「医学・医療安全の科学」で、組織委員として清水、永井、飯塚、上原の4名の方にこのプログラムをつくっていただきました。

日本医師会では、平成12年7月と9月に、患者の安全に関するセミナーを開かれています。明日、明後日の演者の中にはこのセミナーでご講演くださった方が複数いらっしゃいます。今回のシンポジウムは、日本医師会のセミナーより範囲を少し広げ、医学研究における安全性、医療安全の問題のうち、薬剤のリスク管理の問題、行政としての取り組み、さらに医療安全への工学的なアプローチ、ある

いは医療安全とシステムということで、医学・医療の安全について幅広く議論をしていただく予定です。

箱根で開かれるシンポジウムは、一般シンポジウムと違ってクローズドです。もちろん記録は残りますが、当然みなさま方にチェックをしていただきますので、この場では自由なご発言をお願いしたいと考えています。

お忙しい演者の先生方には、わざわざ箱根までいらしていただいたことを御礼申し上げます。簡単ではありますが、開会の挨拶にさせていただきますと思います。どうもありがとうございました。